

川崎校だより



スマホ版のホームページは
こちらから↓

〒989-1501宮城県柴田郡川崎町大字前川字北原25

TEL0224-84-2049/FAX0224-84-2087

ホームページ: <https://kawasa-h.myswan.ed.jp/>



宮城県大河原産業高等学校川崎校

令和8年度 学校だより 第1号

令和8年4月15日発行

～ 川崎校は今年も熱気に満ちた学級活動・生徒会活動・学校行事を行います ～

令和8年度もはじまり、学校行事や生徒の動き・成長を中心に掲載する「川崎校だより」月1回発行を目指して取り組んでいきます。生徒は日頃の学校生活の中で多くのことを学び、学んだことを活かした活動をし、その成果から得たものを糧として成長ができる川崎校です。多くの方々に川崎校の取り組みを知っていただく機会となるように取り組んでいきます。

令和8年度新任式・始業式

令和8年4月7日(火)新年度が始まりました。始めに新任式がお行われ伊藤校長先生より2名先生方の紹介がありました。

朝井寛輝(アサイヒロキ)先生
矢戸弘樹(シンドヒロキ)先生

加美農業高校から転入 教科:保健体育
南三陸高校から転入 教科:国語



始業式では校長先生から進級した生徒に対して、その学年の役割を果たしてきた川校生の成果は大きく、進級したことで取り組むべき役割も違ってくる。これまでの成果を基礎として、さらに生徒は成長し、飛躍できると考えている。

川校生は果たす役割は多く成果を見せてくれる集団です。
令和8年度も見せてくれます。

対面式

令和8年4月10日(金)に岩沼高等学園川崎キャンパス校と合同で対面式がありました。1年生はHR合宿が終わって駆けつけてくれました。この対面式の準備や進行を行ってくれたのは生徒会のみなさんです。前半はICT機器を上手に使いながら、生徒会の組織や学校行事などの説明をしました。後半は、男子バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部、陸上競技部、ボランティア部、総合文化部の部活動紹介が実技を交えてありました。昨年同様にそれぞれが趣向を凝らしていてとても楽しいものでした。最後には新入生一人一人が自己紹介を行いました。



入学式

午後からは入学式があり、始業式と同様に大河原産業高等学校 川崎校 二年目として、新たに入学を許可された1年生14名の高校生活が始まりました。新入生代表生徒から力強い宣誓を受けて希望に満ちた高校生活、同時に川崎校も新たな年度がスタートしました。生徒みなさんの今後の活躍に期待しています。



『小さな学校だからできることがある!小さな学校にしかできないことがある!』
今日も元気な川校生の活動の様子をご紹介します!!

1年生ホームルーム合宿

令和8年4月9日(木)から10日(金)に、HR合宿を今年度は志津川自然の家から川崎町にある「るばの森オートキャンプ場」を会場にして1泊2日のホームルーム合宿を実施しました。当日は直接現地集合し研修を行いました。1日目の夕食は各班ごとに協力しながらカレー作りを行いました。調理を通して会話も多くなり、お互いを知るきっかけとなりその後の研修をスムーズに進めることができました。



高校の学習・高校の教務規定について説明を受け、これまでとは違った学校生活が始まることを実感しました。ICT機器を活用した週末課題のやり方など詳しく教えていただきました。高校は対外的な接し方などが多くなること、高校生は中学校とちがって社会との関わりが多くなることを知りました。



新学期スタート ～桜を背景に、それぞれが誓う～

進級・入学おめでとうございます！

桜がちょうど見頃を迎え、私たちは最高のロケーションで新学期を迎えることができました。クラス写真の撮影では、美しい桜を背にして、みんなで最高の笑顔を収めることができましたね。春の風に吹かれながらの花見気分を少しだけ味わいつつ、今は誰もが「よし、頑張るぞ!」と気持ちを新たにしているはずです。始業式やLHRで皆さんが掲げた「それぞれの目標や誓い」。それは、希望進路合格への決意であったり、部活でのレギュラー奪取であったり、あるいは「毎日休まず登校する」といった小さな、でも大切な一歩かもしれません。その志を忘れずに、1年後に「このクラスで良かった」と心から思えるような、素晴らしい1年を共に創り上げていきましょう！



今後の主な予定

- 4月 7日(火) 新任式・始業式・入学式
- 4月 9日(木)～10日(金) 1学年HR合宿
- 4月14日(火) 体位測定
- 4月16日(木) 1年循環器検診
- 4月18日(土) 午後より 授業参観⑤ PTA総会⑥
3年生進路説明会
- 4月20日(月) 4/18振替休日
- 4月21日(火) 開校記念日
- 4月22日(水) 尿検査 眼科検診
- 4月30日(木) 1年結核検診

編集後記

別れの寂しさに浸る間もなく、新しい出会いと共に新年度が幕を開けました。慣れ親しんだ環境を離れ、新しい場所で働き、学ぶ。それは時に不安を伴いますが、同時に「これまでの自分」を客観的に見つめ直す貴重な機会でもあります。新しい環境に身を置いて学んだのは、変化を恐れず受け入れることで、自分の世界がまた一つ広がるという手応えでした。子どもたちも今、新しい教室で、新しい自分を見つけている最中です。この新鮮な驚きを大切に、共に成長していける一年でいたいと思います。